

# アイデア提案用紙

受 理 番 号

24-A009

標 題	山岳遭難救助対策及び観光PR物品の作成
想定される効果 (該当項目をチェック、複数選択可)	<input type="checkbox"/> 市民サービスの向上 <input type="checkbox"/> 事務の合理化 <input type="checkbox"/> 経費の節減 <input checked="" type="checkbox"/> 収入の増加 <input checked="" type="checkbox"/> 市のイメージアップ <input type="checkbox"/> 職員の意識変革 <input checked="" type="checkbox"/> 政策・事業の改善
提案を総括すべき課	商工観光課
1 今のやり方(現状・問題点)……具体的に	
<p>現在、当市の丹沢には都心からのアクセスも良く、また、標高1000メートルから1600メートル前後の山並みが連なり、林相が豊かで展望にも恵まれた山々、滝(棚)も多く変化に富んだ沢には、年間約40万人の人々が沢登や縦走登山に訪れています。</p> <p>こうした現状の中、毎年死亡事故や重症事故、道迷いといった山岳遭難救助事案も数件から数十件発生しています。</p> <p>登山者の安全対策として、「緊急時連絡先看板」を主要コースに設置し、緊急時に連絡が取れるようにしています。</p>	
2 私の考え方(改善案)……具体的に	
<ul style="list-style-type: none"><li>・竹笛「仮称 丹沢の迷い笛」を作成し小田急線秦野駅・渋沢駅及び県立秦野戸川パークセンター休憩所等に置き1個100円程度で販売する。</li><li>・焼印を入れる「例 丹沢登山記念 秦野市遭難対策協議会」</li><li>・ゆるきゃら「たんざわ三兄弟」のシールを貼付する。</li></ul>	
3 このように良くなります(改善効果)……数量等を具体的に	
効果額 (算定根拠)	竹笛を1個100円で販売する場合 材料のメダケを1本100円程度で購入し、1本(約1メートル)から竹笛5本程度(材料費1個200円)作製する。 メダケ1本から400円程度、竹笛1個から80円程度の利益が見込まれる。 登山者 10万人が購入していただくと、800万円の利益が見込まれる。
その他の効果	<ul style="list-style-type: none"><li>・既存の遭難救助対策「緊急時連絡先看板」に加え「仮称 丹沢の迷い笛」を販売することで収入の増加が見込まれ、観光のPRも兼ねられる。</li><li>・道迷いの時に捜索隊に自分の位置を知らせることができる。</li></ul>